



相模ゴム工業株式会社

中期経営計画

2025～2030年

企業理念

愛を増やす、愛で応える。
誰かのために寄り添う、
愛のアイデア。

背景には、創業者・松川サクが貫いた

「誰かに寄り添う」という信念があります。

相模ゴム工業は“愛を増やす、愛で応える”という姿勢を大切にし、
人と人とのつながりに、やさしく向き合う企業であり続けます。



「時代が変わっても、本当に大切なものは変わらない。」

私たちは、そんな思いを胸に、日々前へと歩みを進めています。

AIの進化や国際情勢の不安定さなど、

世の中はこれまで以上のスピードで変化しています。

だからこそ、「人らしさ」を大切にし、多様な価値観や生き方を尊重しながら、誰もが自分らしく生きられる社会づくりに貢献していきたいと考えています。

創業者・松川サクが大切にしてきた「誰かに寄り添う」という想いは、
今も私たちの中心にあります。

その想いを忘れずに、技術も新たなチャレンジも柔軟に取り入れながら、
時代に合った形で価値を届けていきます。

相模ゴム工業は、変化を楽しみ、多様性を力に変えながら、
これからも人に寄り添うものづくりを続けていきます。



愛のアイデア

!! SAGAMI

私たちの事業活動の最終目標は、すべてに共通する普遍的な価値「愛」です。
この理念をシンボルマークに込め、スローガンとして掲げています。

シンボルマークの3本のラインは、主要3事業を象徴するとともに、
「人と人との間にアイデアが生まれる」ことを表現しています。

ピンク色は「愛」をイメージし、
ビックリマークは「おもしろいことを見つける」というサガミの社風を象徴しています。



EXPLORE

想像と創造

常に興味と好奇心、最大の思いやりを持ち、ひとのありたき姿やあるべき未来を考える。そのために必要なもの・ことをサガミらしい新しい発想でつくりだす。



LOVING

愛を増やす。愛で応える。

すべての望みや悩みに愛を持って接し、必要なケア、サポートをおこなう。社会における愛の総量を増やしていく。



EXPAND

ひとの可能性を拡張する。

ひとに、ギャップやちがいはあってあたり前。あらゆる「差」を個性ととらえ、そのすべてに共感し、そばで支える。



BESIDE

個に寄り添う。

誰もが制限なく、自分らしさを追求できるように。多様性のすべてを受け入れ合うことで、自身の持つ可能性を最大限に伸ばし広げていく。



国内市場の縮小
(少子高齢化・セックスレス)



ブランド価値の希薄化



海外展開のさらなる加速



情報発信・顧客接点の弱さ



組織の高齢化・風通しの悪さ
意思決定の遅さ

ウレタンコンドーム市場に 集中投資

- 国内外での『サガミオリジナル』
ブランド再定義
- 市場ニーズに即した商品力の向上に
向けた資金投入



高収益事業への転換

- 不採算事業の見直し・撤退
- 併売品（潤滑ゼリー等）や
新たな視点での商品開発



海外展開の強化

- 東南アジア、欧州での販売拡大
- ECチャネルの活用と
現地パートナーシップ



体制強化による ブランド価値の最大化

- 社外取締役を再選し、ブランド戦略・
海外展開に関する意思決定力を強化
- ブランド顧問・マーケティングアドバイザ
ーの知見を活用し、製品開発・
プロモーションの質と速度を向上



- 年功序列に囚われない多様な人材の登用
- 組織改編により、役割や専門性に応じた機能別組織に再編・意思決定の迅速化
- 新役員の選任・新たな社外取締役の登用による経営の透明性を強化

社外取締役候補

黒石奈央子

B STONE株式会社 代表取締役

大手アパレルブランドのVMDを経て2014年にB STONE株式会社を設立し、代表取締役を務めている経験から、既存の経営の幅を広げることができ、会社の戦略や事業展開に新たな視点や可能性をみいだせると判断。

監査等委員である取締役候補

玉上宗人

株式会社アークリンクス 代表取締役

金融や人事分野において幅広い知見と様々な業界にて経営に携わった経験を有しており、また企業経営者としての視点から経営全般の監視と有効な助言、指導をいただくことを期待。

監査等委員である取締役候補

鹿内智行

京橋法律事務所 弁護士

弁護士として法律・コンプライアンスに関する豊富な経験・見識を有しており、法令順守などコンプライアンスに基づいた経営を推進するために有効な助言、指導をいただくことを期待。

数值目標（2030年3月期）



■ 売上高(億円) ■ 営業利益(億円) ■ ROE(%)

売上高	80億円
営業利益	10億円
営業利益率	12.5%
海外売上比率	40%
ROE	12.5%

経営の透明性と意思決定の客観性を高めるため、社外からの視点を積極的に取り入れていきます。

社外取締役の再選・経営の透明性強化

経営会議体制のスリム化と迅速な意思決定プロセス構築

コンプライアンス強化

企業法務・コンプライアンスに精通した弁護士を社外取締役として起用予定。
コンプライアンスガイドラインの再整備、社内教育の刷新、法的リスク評価体制の構築を推進していきます。

IR体制を整備し、投資家・株主との対話を強化

IR責任者を設置し、情報の正確性・透明性に加え、伝える姿勢を重視したIRを実施します。

相模ゴム工業は、技術とアイデアの力で社会に貢献し、人々の暮らしをより健康的で豊かにすることを目指してきました。この理念のもと、持続可能な社会の実現に向けて、私たちにできることを一つずつ、着実に取り組んでいます。

環境への取り組み



- 屋久島の自然環境保全：対象商品の売上の一部を屋久島環境文化財団へ寄付し、自然と人の共生を支援
- 簡素包装・再生紙を使用した「ルビアンシリーズ」など、環境配慮型商品の展開

社会への取り組み



- HIV/エイズ支援：レッドリボン運動、世界エイズデーへの協賛、啓発イベントへの支援
- 若年層への性教育支援：中高・大学生向けコンドームサンプル提供による理解促進

次世代育成と地域貢献



- 厚木市松川サク工業振興基金の活用による工業教育・発明支援
- 渋谷のサッカークラブ SHIBUYA CITY FCとの連携を通じた地域スポーツ支援と多様性の尊重

本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、作成時点で入手可能な情報および一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。当社は、これらの将来予測に関する記述について、その実現を保証するものではありません。また、本資料は投資勧誘やそれに類する行為を目的としたものではありません。投資に関するご判断は、利用者ご自身の責任で行っていただきますようお願いいたします。



おわりに

私たちは、相模ゴム工業らしい発想とやさしさで、
人々の心と可能性に寄り添う製品を生み出し続けます。

「うすさ」だけではない、「安心感」「楽しさ」「信頼感」を届けられる企業へ。
科学と創造力で、愛のあるアイデアを生み出す。
これが私たちの挑戦です。